

東日本ユニオン よこはま

JR東日本労働組合
横浜地方本部
発行者/小清水和彦

申第8~10号「2025年3月ダイヤ改正 検証に基づく申し入れ」を提出！

2025年3月ダイヤ改正が行われました。東日本ユニオンは、職場で働く組合員・社員の安全・健康・働きやすさが担保された労働環境の構築が必要不可欠と考えています。

2025年3月ダイヤ改正の検証を行い、各分会から「南武線でのワンマン運転化したことによる遅延」「小田原駅での車内点検で生じる遺失物対応による業務量の増大」「乗務行路での出勤時間、食事・睡眠時間等に関する内容」が報告されました。

今まで以上に安全で働きやすく、ゆとりあるものにしていくため、次期ダイヤ改正にて改善するよう、横浜支社へ申し入れを提出しました。

申第8号【川崎統括センター 南武線オフィス】

1. お客様の安全と乗降促進の為、車両に搭載している発車ベルの音量を大きくすること。
2. ドア扱い時に確認する乗降確認モニタの高さを上下に調節できるようにすること。
3. 折り返し時間を6分以上とすること。
4. 武蔵溝ノ口駅～登戸駅間、上下線の乗降扱いを現在の時間より30秒付け加えること。
5. 武蔵溝ノ口駅で全列車の停車時分を、現在の時間より10秒付け加えること。
6. 夕食を目的とした実質的な食事時間を40分以上確保すること。
7. バディコムの通信状態が途切れないように対策すること。

申第9号【小田原・伊豆統括センター 小田原駅】

1. 改札口に遺失物対応ができる作業ダイヤを設定し、箇所体制を見直し増員すること。

申第10号【湘南・相模統括センター 国府津乗務ユニット】

1. 単独日勤の出勤時間は、初電で出勤できる時間にすること。
2. 11時台までの泊り行路の出勤時間は、12時以降とすること。
3. 休日222行路担当の回2992Mは、国府津車両センター留置とすること。
4. 平平226行路の国府津車両センターでの休養時間は、実質6時間以上確保すること。
5. 平日209行路は、東京駅での夕食を目的とした実質的な食事時間を40分以上確保すること。

**安全・健康・働きやすさを求めて、
労働条件・環境の改善を目指していこう！**